

武藏越生



Musashi Ogose Times

学校法人 越生学園 武藏越生高等学校 〒350-0417 埼玉県入間郡越生町上野東 1-3-10
☎ 049(292)3245(代表) FAX 049(292)6081 http://www.musashiogose-h.ed.jp E-mail:bosyu@musashiogose-h.ed.jp

NAVI

1面

- ・学校長挨拶
- ・入学式宣誓
- ・対面式誓いの言葉
- ・一学年主任の言葉

2面

- ・進路実績
- ・進路指導部長の言葉
- ・合格体験記
- ・進路の日報告

3面

- ・HR合宿報告
- ・リーダー研修会報告
- ・体育祭・こぼれ話
- ・各イベント案内

4面

- ・チアリーダー部アジア大会結果
- ・関東大会出場クラブ ソフトテニス部 / 柔道部 / 陸上部
- ・和太鼓部全国への意気込み
- ・吹奏楽部定期演奏会報告



「時を守り場を清め礼を正す」の心で未来の基盤づくりを

校長 大塚 英男

夢と希望に溢れた四六三名の新入生を迎え、平成二十九年度がスタートしました。また、二、三年生は、それぞれ進級を果たし、新入生は、H.R.合宿を行い、これから高校生活の心構えを作りました。また、二、三年生は、学習にクラブ活動に真剣に取り組み始めたところです。

「時を守り 場を清め 礼を正す」は、今年度の学校の重点目標であります。これは、森信三という教育学者、哲学者の言葉です。先生は、京都大学哲学科に学び、西田幾太郎教授の教えを受け、戦後の民族再生に寄与された先生です。

「時を守り」あらゆる人に、平等に与えられている時間。この時間をどのように使うかで大きく変わります。「一分一秒を大事に使いたいものです。

「場を清め」環境が人を作るといいます。教室という学習環境、クラブ活動を行う練習環境等を整理整頓して、ごみの落ちていない環境で清々しい気持ちで遊びたいものです。

「礼を正す」まずは挨拶です。挨拶は、心を開いて相手に迫ることです。人間関係の希薄な今、相手の人より先に大きな声で挨拶をして、相手が気持ちよくなる返事をする。これが基本です。

学校生活を始め、生活全般を充実させることにより、MOブランドを高め、限られた三年間で学習・クラブ活動や将来の自己実現を精一杯果たしてほしいと期待します。

平成二十九年春、本校は男子三〇五名、女子一五八名、計四六三名という大変多くの新入生を迎えることができました。クラスも二クラス増となり、大変活気のある学校生活が始まっています。

武藏越生高等学校は、勉強、部活、学校行事、課外活動、各種ガイダンス、PTA活動など、生徒一人一人が伸び伸びと高校生活を送れるよう、バックアップをしながら頑っています。

私は入学式の宣誓を通して大きな経験を得ると共に、これから高校生活への希望をより強く湧きあがてきました。この「初心」を忘ることなく、様々な面で膨らませることができます。

始まる直前までは驚くほど緊張していた私でしたが、名前を呼ばれた瞬間からその不安は嘘のように消えていきました。思い通りにいかない点もあり、もっとできただろうという

これから沢山の方々と関わっていいくと思いますが、ご指導の程宜しくお願いします。

入学式宣誓

黒澤 春樹
(毛呂山中出身)

対面式誓いの言葉

野崎 菜々香
(大谷場中出身)



無事、入学式を終えた翌日、初めて二、三年生の皆さんと顔を合わせることになりました。私たち新人生を大きな拍手で迎え入れてくださり、この場でしっかりと私の決意を話せるのかと不安な気持ちになっていたことを覚えています。ですが、自分の役割に責任をもつて先輩方や先生方の前で私たちのこれからについて話すことができたと思います。自分の目標に全力で向かい充実した高校生活を送りたいと思います。



一学年主任の言葉

一学年主任 菅野 謙太郎

私は入学式の宣誓を通して大きな経験を得ると共に、これから高校生活への希望をより強く湧きあがてきました。この「初心」を忘ることなく、様々な面で膨らませることができます。

始まる直前までは驚くほど緊張していた私でしたが、名前を呼ばれた瞬間からその不安は嘘のように消えていきました。思い通りにいかない点もあり、もっとできただろうという

これから沢山の方々と関わっていいくと思いますが、ご指導の程宜しくお願いします。

私は入学式の宣誓を通して大きな経験を得ると共に、これから高校生活への希望をより強く湧きあがてきました。この「初心」を忘ることなく、様々な面で膨らませることができます。